

第二回【シーカヤック 瀬戸内海縦断プロジェクト8泊9日】

『本当の豊かさとは、何なのか』
海を渡り、瀬戸内の自然と文化の中で
“生きる”ことに向かいながら、
四国を目指す。

本州広島県鞆の浦から 100km 近い海路を越えて四国今治市を目指す。
14才からの若き世代たちの冒険の旅が、今、始まる。

■日程:平成31年8月15日(木)~23日(金)の8泊9日

■参加対象者:14才~22才健康な男女

~対象者の詳細~

- ◎年齢:14才~22才健康な男女
- ◎自分で『瀬戸内海縦断プロジェクト8泊9日』に参加しよう、挑戦したいと思った
- ◎一度も立たずに25mを泳ぐ事が出来る(ライフジャケット着用も含む)
- ◎料理が一つ以上出来る
- ◎生活面での自己管理が出来る(整理整頓、和式での排泄、常備薬の服用管理)
- ◎仲間(他者)を常に想いやり、仲間(他者)の命も自分の命も大切にすることが出来る
- ※障害、アレルギーなど出来る限りスタッフがサポートいたしますが、場合によっては対応出来ない場合がございます。
- 不安のある方は事前にご相談ください。

■参加募集人数:12名

■参加費:59,400円(税込)

※旅行業法に基づき集合/解散地までの交通費は含まれておりません。

■キャンプ予定地:田島・弓削島・高井神島・明神島・平市島など

※天候に合わせての行動となりますので変更が生じる場合がございます。

■スタッフ:しまなみ野外学校スタッフ、シーカヤックガイド、サポートスタッフ

このプログラムは与えられるプログラムでは有りません。自らが主体的に参加し、仲間と共に島での暮らしを作り上げ、様々な出会いに積極的に関わって、行く中で『豊かさとは何なのか』を共に感じ合うプログラムです。

野外生活術

・火おこし・鍋でご飯の炊き方・少ない水での食器の洗い方・ロープワーク・グループキャンプ・無人島でのソロキャンプ・シェルターの作り方・シーカカヤッキング・海図の読み取り方・浜の見分け方

海の流れを読む

潮の満ち引きによって島と島との間には潮流が発生します。人の力では勝る事の出来ない潮流ですが、潮の動きに合わせ自然の変化に適応していく大切さを体感する事でしょう。

仲間と共に

本州広島県からスタートし、島から島へと 100km に及ぶ距離を、潮の流れと自らのパドリングで漕ぎ続け、四国今治を目指します。仲間と共に無人島で暮らし、様々な出会いの中で旅を続けます。



五感を開いてチャレンジしたリアルな経験は、
時に、人を大きく成長させてくれる！

『1日の流れ』

朝:火を起こして朝食を作る人、水を汲みに行く人、海図から本日のルートを読み取り気象条件と照らし合わせる人、無人島の朝は、殊の外忙しい。昨夜のミーティングで発表された本日の潮の流れとルートから、出発時間を読み取り、人と自然との知恵比べで1日が始まる。

昼:暮らしの道具を積み込んだシーカヤックを漕ぎながら、進む方向を見定め、まだ見ぬ無人島を目指して一漕ぎ一漕ぎ瀬戸内海を進む。

夜:浜辺に着いたら仲間と共に、まずはシーカヤックをタイドラインの上で移動しなくてはならない。潮の干満差で艇を失わない為だ。夕食の準備や薪の準備、テントの設営など、上陸してからもなお慌ただしい。日が暮れる前にやらなくてはならない事が多いのが無人島での生活。日も傾く頃には、明日のルートと潮の流れの情報をメンバー同士で話し合い、明日に備える。そう、毎日が今を生きている訳である。



申込・問合せ先「しまなみ野外学校」

担当:木名瀬(きなせ)・本多(ほんだ) mail: contact@searthland.com

〒794-0084

愛媛県今治延喜甲 604-1 Tel:090-2789-2029 Fax:0898-31-8702

しまなみ野外学校 HP:<http://s-earthland.com/category/yagai/>

■主催: 株式会社 今治夢スポーツ

後援: 今治市

協力予定: 桜井漁業協同組合・今治漁業協同組合・今治市桜井財産区・比岐島自治会・ファミリーパーク志摩・来島ウォータートレイル・他

キャンプを通して、自然の持つ力や自然が与えてくれる豊かさや変化を経験することで、人と自然との関係に気付くことができるプログラムです。

自分たちの力で海を渡り、仲間と工夫しながら暮らし、時に自然の中で一人自分と向き合うこともあります。

普段の生活では体験できない暮らしを通じて、自信と達成感、信頼と勇気が育まれることでしょう。

離島や無人島での暮らしの中で学んだ事を通じて『未来をどう生きるか』を、仲間と共に考え話し合い未来を生きる地球人になってください。

予定しているプログラム内容

【生活の空間を作る】島の暮らしを仲間と共に作り上げて行きます。自分たちでテントを立て工夫し、住み心地の良い生活空間と生活の拠点をつくります。

【ナイフとロープワーク】日常では使う機会の少ないナイフ。ここでは日々生きるために必要な道具として使います。魚をさばいたり、木を削ったり、道具としてのナイフの使い方を学びます。ロープワークをしっかり覚えて、ロープヒナイフ、シートを使ってサバイバル術も経験学びます。

【火起しと食事作り】毎日の食事づくりに欠かせない火。どんな時でも火がおこせるように、様々な方法で火をおこす技を身につけます。

食事は、仲間と協力して作ります。様々な食材を使い、調理方法を知り、材料から『いただきます』から『ごちそうさま』を学ぶことで、

“いのち”を食べることの大切さを学びます

【人の役に立つ喜び】テントを張らせていただく島で島の手伝いをします。

【シーカヤックで海を渡る】自分の力を信じて仲間と息を合わせて、シーカヤックを漕いで島から島へと海を越えなくてはなりません。

潮の流れや風の動きを学びながら、海の上を自分の力で進む楽しさを、頭と体で学びます。

【チャレンジ DAY】潮の流れや風の動きをみて出発時間や行動時間も自分で決めていきます。暮らしに必要な荷物を班ごとに選び、

シーカヤックに積み込んで別々の無人島を目指します。無人島での生活を通じて、仲間と協力しながら知恵を絞り生き抜く力を磨きます。

【ソロキャンプ】ベースキャンプから離れ、海辺での時間を一人で朝日が昇るまで過ごします。自分に向き合い自然の中で気づいた音や匂い温かさなど、自分の中に眠る本当の自分に向かう時間です。



キャンプスケジュール《予定》

※天候に合わせた行動が基本です。天候や自然状況等により、予定されていた内容が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

8/15	13:30 集合 しまなみアースランド学習棟 ・オープニングセレモニー・全体の予定・チーム分けパッキング・装備の仕分け (アースランド泊)
8/16	技術を学ぶ事で自分を知る =無人島生活のためのサバイバル術= アースランド=(移動)=鞆の浦(室浜海水浴場)シーカヤック練習～(シーカヤック)～田島 <体とココロ、安全を学ぶ> ・シーカヤック練習・海図・野外生活術 (田島泊)
8/17	海図とコンパスを頼りに=チャレンジ= 田島～(シーカヤッキング)～弓削島 ・海図とコンパス・各班での生活・明日の行動計画 (弓削島泊)
8/18 泊 9 日	彼らの浜を目指す=孤島の島での暮らし= 弓削島～(シーカヤッキング)～高井神島(島民 11 名の島での暮らし) ・買い物出し・給水・各班での生活・自給自足にチャレンジ行動計画 (高井神泊)
8/20	海図とコンパスを頼りに長距離横断=無人島を目指して、自然の変化に合わせた動き= 高井神島～(シーカヤック)～明神島 ・長距離横断・限られた浜での暮らし・明日の行動計画 (明神島)
8/21	仲間と旅すると言う事=最後の無人島を目指して= 明神島～(シーカヤック)～平市島 最後の食材ファイナルパーティー・明日の行動計画 (平市島泊)
8/22	島からいよいよ最後の離闘を抜けて四国を目指す！ 様々な想いを胸に…冒険の暮らしもいよいよ最後。島を後に潮の流と風、行きかう船を交わしながら共に漕ぎ抜ける。24 日の夜はクロージングナイト。島での生活を振り返り各班発表。 (アースランド泊)
8/23	11:00 旅の報告会 11:45 解散 しまなみアースランド学習棟



我々は皆、ご先祖様から氷河期や飢餓を乗り越えてきた強い遺伝子を受け継いでいます。

しかし我々豊かだと思っていた社会、こんなにも便利、安全、快適な社会の中ではその遺伝子にスイッチが入らないのではないか?

一つの公園の遊戯具だけが人が出たら、すべての遊戯具が使えないくなる。危険なものはすべて排除されている。こんなに守られていていつ強くなれというのでしょうか?

リスクにチャレンジし、困難を乗り越え、仲間と力を合わせて目的を達成した時の感動、若者たちに遺伝子にスイッチを入れるチャンスを与えたいという思いで始めました。

もちろん野外体験でなくても方法はあります。

しかし自然の中では、科学がどれだけ進歩しても金融工学が発達しても、人間が絶対に勝てないものがあることを知ることが出来ます。

先の見えない不確実な時代をたくましく生き抜くために、遺伝子にスイッチを入れ、おおいなるものに対する畏れを知るために、是非チャレンジしてもらいたいと思います。

株式会社今治 夢スポーツ 代表取締役 岡田武史

《集合・解散について》

集合 8月 15日(木) 13:30 しまなみアースランド学習棟

今治駅から送迎可能

解散 8月 23日(金) 11:45 しまなみアースランド学習棟

今治駅まで送迎可能

二次募集期間:5月27日(月)～6月21日(金)申し込み締切り:6/21必着

申し込みから参加までの流れ(審査方法含む)

詳しくは、こちら

① ホームページ内の「申し込みカード・作文用紙をダウンロードしてください。」

② 申し込みカードに、記載もの無いようご記入ください。

③ ダウンロードした所定の作文用紙に、下記テーマで200～400文字の作文を書いてください。

テーマ:『私はなぜ、瀬戸内海縦断冒険の旅8泊9日』に参加したいと思ったか。

■申込方法は2通り:

申し込みカード・作文用紙2枚を同封し『瀬戸内海縦断冒険プロジェクト8泊9日申し込み』宛てに郵送にてお送りください。

申し込みカード・作文のデータを添付し『瀬戸内海縦断冒険プロジェクト8泊9日申し込み』宛てにメールにてお送りください。

【1次審査】作文による審査を行います。

※1次審査の合格者には、必要な書類を同封したうえ各回締切日付にて郵送にてご連絡させて頂きます。

発送をもっての発表に代えさせていただき、不合格者には個別通知は行いませんので、ご了承下さい。

※通知同封書類:1次審査合格通知・健康管理カード・2次審査の面接に付いての日時が同封されております。

【2次審査】1次審査合格者の方を対象に面接を行います。

■2次審査は面接となります。近県の方は『しまなみアースランド』にて、遠方の方はアプリ等のビデオ通話にて行います。

■2次審査の個人面接時間は15分ほどです。

※1次募集で定員に満たない場合は2次募集を行う場合もございます。

2次募集の場合の流れも1次募集と同様の流れとなっております。

【キャンプ参加対象者決定】

※合格者には、必要な書類を同封したうえ、約1週間で郵送にてご連絡させて頂きます。

発送をもっての発表に代えさせていただきますので、ご了承下さい。

合格通知には、集合解散場所・お問い合わせ用・ご家族用・参加者用・持ち物リスト・参加同意書・振込用紙を同封いたします。

※参加同意書の提出をもって、内定とさせていただき、参加費の入金をもちまして、参加手続きの完了とさせていただきます。

※参加手続き完了後のキャンセル等につきましてはキャンセル料を頂く場合がございます。

【しまなみ野外学校とは】

海に触れ、島に親しむ暮らしの中で、人は多くの経験と学びに出会います。欠かす事の出来ない本来の地球の中で、冒険や自然体験を通して環境を学び、経験を通じて持続可能な暮らしを共に考える場を提供する野外学校です。しまなみアースランド内の里山や、様々な自然環境の中で四季折々の自然に親しみ、「食」「環境」「生命」「仲間」「文化」「自然」について学ぶプログラムを随時実施。

